

令和3年度 和歌山支部予算(案)について

支部医療費適正化等予算（案）

分野	区分	新規・継続等の区分	取組名	経費 (単位:千円)	事業概要
医療費適正化対策経費	企画部門関係	新規	健康イベント「みんなの健康フェア」における医療費適正化にかかるセミナー、ブースの出演	343	一般加入者向けに地元地方紙の健康イベント時に健康保険制度、医療費、適正な医療のかかり方、インセンティブ、GEなどに関するセミナーを実施する。
		継続	ジェネリック医薬品使用促進セミナーの開催	278	薬剤師会や和歌山県等の関係機関と連携し、加入者や医療関係者に向けジェネリック医薬品の啓発セミナーを実施し、ジェネリック医薬品使用率の向上を図る。
		新規	加入者へのジェネリック使用促進通知事業(リーフレット送付)	6	ジェネリック医薬品の使用率が低く影響度が高い医療機関等に受診している加入者に対してジェネリックにかかるリーフレットを送付する。
				627千円	

分野	区分	新規・継続等の区分	取組名	経費 (単位:千円)	事業概要
広報・意見発信経費	紙媒体による広報 (定期的に全事業所、任意継続被保険者宛に送付するチラシ等印刷、及び業務用のリーフレットやポスター、冊子(しおり)の作成等)			2,297	→裏面参照
	その他の広報	新規	地域情報紙とWEBのコラボ広報(LIVING和歌山)	687	地域の情報紙(フリーペーパー)「LIVING和歌山」の健康情報コーナーを活用し、健診及び保健事業案内、協会けんぽイベント案内、ジェネリック使用促進、業務関係案内、インセンティブ制度等の周知等、情報提供を図る。
		新規	地域情報誌への広告掲載(まみたん)	1,267	和歌山市・岩出市・海南市・紀の川市の幼稚園・保育園(エリア内の80%をカバー)にて園児に直接配布される地域情報誌(子育て応援まみたん)の広告スペースに広報記事を掲載し、園児の親世代に対して協会けんぽの様々な事業について広報を実施する。
		継続	県広報誌への広報(県民の友)	1,540	和歌山県の広報誌「県民の友」紙面内広告を活用し、健診及び保健事業案内、ジェネリック医薬品の使用促進及び保険料率改定の案内等、周知・情報提供を図る。
		継続	バス車両ラッピング広告による広報	528	和歌山市内のバスにラッピング広告を掲載し、「健診受診促進」や「ジェネリック医薬品使用促進」の広報を行う。
		新規	バス車内広告	343	和歌山市内のバス車内に広告及びポスターを掲示し、「ジェネリック医薬品使用促進」や「健診受診促進」の広報を行う。
		継続	バス車内放送広告	396	JR和歌山駅の最寄りのバス停の到着時に路線バス内の車内放送で乗客に対し「ジェネリック医薬品使用促進」等の事業案内の音声放送を実施する。
		新規	郵便局内での広報用ポスターの掲示	67	県内の主要郵便局(和歌山中央郵便局)の広告スペースに、支部イベント等のポスターを掲示し、郵便局に来所する加入者に向けた広報活動を行う。
		継続	TV局のスポットCMの活用による広報	397	地元TV局のCM枠に、大規模イベントの参加に合わせ支部事業について広報を行う。視聴率の望める有望な番組に、15秒CMを放映するもの。
		新規	ラジオ広報の実施(ジェネリック医薬品啓発、健診等)	304	和歌山市を中心とするコミュニティFM放送の録音CM(約20秒)及びパーソナリティによるCMで大規模イベントに合わせた支部事業広報、集団特定健診案内等イベントに合わせた広報を実施する。
		継続	「わかやま健康と食のフェスタ」へのブース出展	22	和歌山県保険者協議会の一員として、和歌山県福祉保健部健康推進課・農林水産部果樹園芸課の主催する「わかやま健康と食のフェスタ」にブース出展を行う。
		新規	事業所アンケートの実施	1,469	加入事業所に対し協会けんぽの事業に対するアンケートを行い支部事業のニーズ等を収集することで今後の広報や各種事業(インセンティブ、健康宣言事業、医療費適正化、保健事業等)展開に活用する
					9,317千円
予算枠			9,963千円		
計			9,944千円		

広報・意見発信に係る実施計画(令和3年度)

● 紙媒体による広報

(定期的に全事業所、任意継続被保険者宛に送付するチラシ等印刷、及び業務用のリーフレットやポスター、冊子(しおり)の作成等)

合計	2,296,470円
----	------------

事項 (詳細)	目的 (使途項目)	実施時期	仕様 (サイズ・紙質・色等)	配布対象者	期待される効果	経費(全体) <単位:円>
納入告知書同封チラシ	事業案内等	毎月	A4・両面カラー印刷・三つ折り 紙質上質70kg	事業主	事業主・事業所担当者への周知及び情報提供	1,285,020円
事業案内用カレンダー	事業案内等	令和3年度中	180mm×220mm カラー	健康保険委員	健康保険委員への情報提供	846,450円
保険証の適正使用啓発ポスターの作成及び医療機関への配付	受診適正化	令和3年4月	A1サイズ カラー	医療機関	保険証の適正使用	165,000円

支部保健事業予算(案)

分野	区分	取組名	経費 (単位:千円)	新規・継続 等の区分	事業概要	
健診経費		健診実施機関実地指導旅費	50			
	事業者健診の結果データの取得	健診機関による委任状取得の委託費	22			
		データ作成費	424		事業主等によるデータ作成に要する費用	
		事業者健診にかかる同意書取得勸奨及び健診結果データ取得勸奨等の外部委託	7,315	継続	事業者健診にかかる同意書取得勸奨及び健診結果データ取得勸奨を外部委託により全面实施することで、事業者健診実施率の向上を図る。	
	集団健診	被扶養者向け 協会主催の集団健診実施にかかる経費	8,314	継続	協会主催の集団健診(被扶養者対象特定健診)を開催。骨密度検査などのオプション検査を実施。集団健診を開催するにあたり、対象者へ集団健診開催案内等を送付する。	
		健診推進経費	1,958		健診(生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診)実施率向上に向けた健診機関による取組みの推進	
	健診受診勸奨等経費		和歌山県医師会との連携による特定健診受診促進に関する事業	50	継続	院内掲示用の特定健診広報用ポスターを作成のうえ、和歌山県医師会を通じて、配布。
			生活習慣病予防健診同時勸奨による新規受診者の獲得および協会主催による集団健診の実施	1,423	継続	事業所及び対象者個人への同時勸奨による生活習慣病予防健診受診率向上の相乗効果を目的とする。
			任意継続及び新規適用加入者への生活習慣病予防健診及び特定健診の案内	862	継続	任意継続及び新規適用加入者へ生活習慣病予防健診及び特定健診の案内(一括分+随時分)により、健診制度の周知、受診者数の増加を図る。
			被扶養者向け がん同日実施の集団健診における広報(案内)	1,175	継続	自治体主催のがん検診会場にて、協会加入者の特定健診も同時に受診できる機会を設定。がん同日実施の集団健診に特化した広報並びに、未受診者への再勸奨を行い、特定健診受診率の向上を図る。
			被扶養者向け特定健診の案内(一斉発送)	1,131	継続	年度当初に県内に居所がある被扶養者に対し、令和3年度の特定健診案内を行い、特定健診受診を促すことで、受診率の向上を図る。
	生活習慣病予防健診の案内(一斉発送)	373	継続	年度当初に事業所に対し、令和3年度的生活習慣病予防健診の案内を行い受診を促すことで、受診率の向上を図る。		
保健指導経費		保健指導機関委託費(システム対応ができない分)	562			
		中間評価時の血液検査費	990		特定保健指導参加者の効果測定を目的とした血液検査	
		医師謝金	13		保健指導に関して医学的な意見・助言を受けるため。	
		保健指導用パンフレット作成等経費	40			
		保健指導用事務用品費(測定器機器類等)	100			
		保健指導等図書購入費	50			
		公民館等における特定保健指導	40		保健指導会場借料費用	
		保健師募集広告経費(支部)	50			
	保健指導推進経費		「前年度実績超過分」を報奨金の対象とする実施機関	198		
			新規契約機関又は前年度実績が60件以下の実施機関のうち、当年度実績が61件以上の実施機関	99		
保健指導利用勸奨		特定保健指導の利用勸奨	1,210	継続	特定保健指導に関する事業所および対象者への利用案内の実施。	

分野	区分	取組名	経費 (単位:千円)	新規・継続 等の区分	事業概要
重症化 予防事業 経費		未治療者受診勧奨	10	継続	高血圧・糖尿病の受診勧奨
		糖尿病性腎症重症化予防対策	4	/	和歌山県版糖尿病性腎症重症化予防対策プログラムにあわせて受診勧奨およびハイリスク者への保健指導を実施する。
		その他重症化予防対策②	599		健診機関と連携し、健診当日に血圧高値者へ高血圧予防啓発リーフレットを配布し、医師または看護師等より早期受診を促し、その後さらに未受診勧奨対象に3~4回め該当の方を対象に、「マイヘルスレポート」を郵送し、受診を促す。
コ ラ ボ ヘ ル ス 事 業 経 費	コ ラ ボ ヘ ル ス 事 業 経 費	健康経営事例集の作成	968	新規	健康宣言事業所に対し健康経営事例集を配布し、健康づくりの取り組みの参考にしてもらい今後の取り組みに活用していただく。
		健康宣言事業所サポート事業	1,932	継続	チャレンジ運動登録を契機に事業主が率先して会社の健康づくりに取り組み、取組結果をレポートする。さらに、必要な要件を満たした場合は、和歌山県の「わかやま健康推進事業所」の認定も受けることができる。
		健康経営促進セミナーの実施	453	新規	健康経営に関する講演等を実施し、健康経営を実践するよう啓発を行う。あわせて、健康経営の実施手法としての健康宣言事業への参加や、実践目標としての健康経営優良法人認定制度の紹介、申請の勧奨を行う。
	情報提供 ツール	事業所カルテ作成事業	330	新規	健康宣言事業の登録事業所に対し、最新データに基づく事業所カルテを提供して、自社の医療費や健診受診の現状を把握することで、事業所内の健康づくりの取組を促進する資料として活
そ の 他 の 経 費	そ の 他 の 保 健 事 業	歯科検診とのコラボによる特定保健指導の開催	311	継続	特定保健指導と合わせて、歯科検診を開催。年間3回程度 和歌山市内で開催する。歯科検診を同日に行うことで、特定保健指導の集客につなげたい。
		集団健診後の結果説明会及び特定保健指導の実施	9	継続	扶養家族の特定保健指導について、実施機関が少ないこともあり、利用券を送付するも利用者が少ない。結果説明会を契機に特定保健指導利用者数の増加を図る。
		保健事業計画アドバイザー経費	95	/	

予算枠	31,180	千円
合計	31,160	千円